

平成25年度決算
田村市の財務書類4表

田村市財政課

目 次

普通会計財務書類 4 表	1
連結財務書類 4 表	5
普通会計財務書類 4 表の概要	
1 貸借対照表 (バランスシート)	9
2 行政コスト計算書	1 1
3 純資産変動計算書	1 2
4 資金収支計算書	1 2
5 4 表の相互関係	1 3
連結財務書類 4 表の概要	1 4

普通會計財務書類 4 表

貸借対照表
(平成26年3月31日現在)

(単位：千円)

借 方		貸 方	
[資産の部]		[負債の部]	
1 公共資産		1 固定負債	
(1) 有形固定資産		(1) 地方債	21,963,911
①生活インフラ・国土保全	50,826,352	(2) 長期未払金	
②教育	20,133,814	①物件の購入等	0
③福祉	4,196,948	②債務保証又は損失補償	0
④環境衛生	2,036,710	③その他	55,257
⑤産業振興	10,813,948	長期未払金計	55,257
⑥消防	208,447	(3) 退職手当引当金	4,957,448
⑦総務	4,122,819	(4) 損失補償等引当金	0
有形固定資産計	92,339,038	固定負債合計	26,976,616
(2) 売却可能資産	753,550		
公共資産合計	93,092,588		
2 投資等		2 流動負債	
(1) 投資及び出資金		(1) 翌年度償還予定地方債	2,456,088
①投資及び出資金	541,821	(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金)	0
②投資損失引当金	0	(3) 未払金	40,520
投資及び出資金計	541,821	(4) 翌年度支払予定退職手当	0
(2) 貸付金	0	(5) 賞与引当金	205,197
(3) 基金等		流動負債合計	2,701,805
①退職手当目的基金	0		
②その他特定目的基金	1,267,577	負債合計	29,678,421
③土地開発基金	802,886		
④その他定額運用基金	148,128		
⑤退職手当組合積立金	422,948		
基金等計	2,641,539		
(4) 長期延滞債権	449,451		
(5) 回収不能見込額	△ 206,696		
投資等合計	3,426,115		
3 流動資産			
(1) 現金預金			
①財政調整基金	3,575,128		
②減債基金	936,896		
③歳計現金	1,747,452		
現金預金計	6,259,476		
(2) 未収金			
①地方税	59,408		
②その他	10,566		
③回収不能見込額	△ 23,563		
未収金計	46,411		
流動資産合計	6,305,887		
資 産 合 計	102,824,590		
		純 資 産 合 計	73,146,169
		負債・純資産合計	102,824,590

※1 他団体及び民間への支出金により形成された資産

①生活インフラ・国土保全	892,616千円
②教育	600,790千円
③福祉	364,443千円
④環境衛生	892,847千円
⑤産業振興	3,520,233千円
⑥消防	686千円
⑦総務	41,917千円
計	6,313,532千円

上の支出金に充当された財源

①国庫補助金等	1,646,307千円
②地方債	1,130,058千円
③一般財源等	3,537,167千円
計	6,313,532千円

※2 債務負担行為に関する情報

①物件の購入等	0千円
②債務保証又は損失補償	0千円
(うち共同発行地方債に係るもの)	0千円
③その他	4,037,147千円

※3 地方債残高(翌年度償還予定額を含む)のうち21,134,484千円については、償還時に地方交付税の算定の基礎に含まれることが見込まれているものです。

※4 普通会計の将来負担に関する情報

項目	金額	[内訳]	
		負債計上 【(翌年度償還予定)地方債・(長期)未払金・引当金】	注記 【契約債務・偶発債務】
普通会計の将来負担額	37,118,307千円		
[内訳] 普通会計地方債残高	24,419,999千円	24,419,999千円	
債務負担行為支出予定額	95,777千円	95,777千円	0千円
公営事業地方債負担見込額	6,459,348千円		6,459,348千円
一部事務組合等地方債負担見込額	1,185,735千円		1,185,735千円
退職手当負担見込額	4,957,448千円	4,957,448千円	
第三セクター等債務負担見込額	0千円	0千円	0千円
連結実質赤字額	0千円		
一部事務組合等実質赤字負担額	0千円		
基金等将来負担軽減資産	32,182,846千円		
[内訳] 地方債償還額等充当基金残高	6,950,829千円		
地方債償還額等充当歳入見込額	284,389千円		
地方債償還額等充当交付税見込額	24,947,628千円		
(差引)普通会計が将来負担すべき実質的な負債	4,935,461千円		

※5 有形固定資産のうち、土地は19,951,221千円です。また、有形固定資産の減価償却累計額は88,441,566千円です。

行政コスト計算書

〔 自 平成25年4月 1日
至 平成26年3月31日 〕

【経常行政コスト】

(単位：千円)

		総 額	(構成比率)	生活インフラ・ 国土保全	教 育	福 祉	環 境 衛 生	産 業 振 興	消 防	総 務	議 会	支 払 利 息	回収不能 見込計上額	その他
1	(1)人件費	3,197,772	11.1%	247,707	443,848	473,353	336,860	267,638	88,866	1,133,219	206,281			0
	(2)退職手当引当金繰入等	281,992	1.0%	23,009	49,717	54,490	37,361	24,671	4,326	83,740	4,678			0
	(3)賞与引当金繰入額	205,197	0.7%	12,715	29,546	31,476	22,318	14,315	5,880	75,325	13,622			0
	小 計	3,684,961	12.8%	283,431	523,111	559,319	396,539	306,624	99,072	1,292,284	224,581			0
2	(1)物件費	13,746,983	47.7%	115,886	882,829	11,204,084	506,846	539,021	31,467	460,454	6,396			0
	(2)維持補修費	261,910	0.9%	192,127	25,815	2,992	1,396	30,461	1,412	7,707	0			0
	(3)減価償却費	3,934,096	13.6%	1,507,881	619,937	237,435	128,364	1,026,685	129,081	284,713				0
	小 計	17,942,989	62.2%	1,815,894	1,528,581	11,444,511	636,606	1,596,167	161,960	752,874	6,396			0
3	(1)社会保障給付	2,161,390	7.5%		30,150	2,113,238	18,002							0
	(2)補助金等	2,892,857	10.0%	6,010	175,598	711,769	519,123	424,438	755,751	295,603	4,565			0
	(3)他会計等への支出額	1,546,110	5.4%	387,175	0	897,564	261,373	△ 2	0	0				0
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	204,056	0.7%	0	86,451	3,934	48,532	53,081	0	12,058				0
	小 計	6,804,413	23.6%	393,185	292,199	3,726,505	847,030	477,517	755,751	307,661	4,565			0
4	(1)支払利息	331,669	1.1%									331,669		0
	(2)回収不能見込計上額	85,076	0.3%										85,076	0
	(3)その他行政コスト	0	0.0%	0	0	0	0	0	0	0	0			0
	小 計	416,745	1.4%	0	0	0	0	0	0	0	0	331,669	85,076	0
経 常 行 政 コ ス ト a		28,849,108		2,492,510	2,343,891	15,730,335	1,880,175	2,380,308	1,016,783	2,352,819	235,542	331,669	85,076	0
(構 成 比 率)				8.6%	8.1%	54.6%	6.5%	8.3%	3.5%	8.2%	0.8%	1.1%	0.3%	0.0%

【経常収益】

														一般財源 振替額	
1	使用料・手数料 b	451,099		71,509	1,347	60,435	206,106	984	0	19,889	0	0		0	90,829
2	分担金・負担金・寄附金 c	28,247		0	2,185	5,809	0	1,462	0	822	0	0		0	17,969
経 常 収 益 合 計 (b + c) d		479,346		71,509	3,532	66,244	206,106	2,446	0	20,711	0	0		0	108,798
d/a		1.66%		2.9%	0.2%	0.4%	11.0%	0.1%	0.0%	0.9%	0.0%	0.0%		0.0%	
(差引)純経常行政コスト a-d		28,369,762		2,421,001	2,340,359	15,664,091	1,674,069	2,377,862	1,016,783	2,332,108	235,542	331,669	85,076	0	△ 108,798

純資産変動計算書

自 平成25年4月 1日
至 平成26年3月31日

(単位:千円)

	純資産合計	公共資産等整備 国県補助金等	公共資産等整備 一般財源等	その他 一般財源等	資産評価差額
期首純資産残高	73,859,045	18,385,920	63,319,546	△ 8,920,371	1,073,950
純経常行政コスト	△ 28,369,762			△ 28,369,762	
一般財源					
地方税	3,419,619			3,419,619	
地方交付税	10,682,752			10,682,752	
その他行政コスト充当財源	1,358,033			1,358,033	
補助金等受入	14,498,200	559,622		13,938,578	
臨時損益					
災害復旧事業費	△ 195,671			△ 195,671	
公共資産除売却損益	13,086			13,086	
投資損失	0			0	
損失補償等引当金繰入等	0			0	
科目振替					
公共資産整備への財源投入			1,289,928	△ 1,289,928	
公共資産処分による財源増		0	0	0	0
貸付金・出資金等への財源投入			149,636	△ 149,636	
貸付金・出資金等の回収等による財源増		0	△ 801,797	801,797	
減価償却による財源増		△ 874,903	△ 2,245,412	3,120,315	
地方債償還等に伴う財源振替			1,781,879	△ 1,781,879	
資産評価替えによる変動額	△ 2,119,133				△ 2,119,133
無償受贈資産受入	0				0
その他	0		0	0	
期末純資産残高	73,146,169	18,070,639	63,493,780	△ 7,373,067	△ 1,045,183

資金収支計算書

〔 自 平成25年4月 1日
至 平成26年3月31日 〕

(単位:千円)

1 経常的収支の部	
人件費	3,828,167
物件費	13,746,983
社会保障給付	2,161,390
補助金等	2,885,435
支払利息	331,669
他会計等への事務費等充当財源繰出支出	966,674
その他支出	457,581
支 出 合 計	24,377,899
地方税	3,400,226
地方交付税	10,682,752
国県補助金等	13,879,606
使用料・手数料	420,227
分担金・負担金・寄附金	27,692
諸収入	474,425
地方債発行額	217,700
基金取崩額	923,598
その他収入	292,417
収 入 合 計	30,318,643
経常的収支額	5,940,744

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	4,138,014
公共資産整備補助金等支出	204,056
他会計等への建設費充当財源繰出支出	169,364
支 出 合 計	4,511,434
国県補助金等	618,594
地方債発行額	1,596,700
基金取崩額	0
その他収入	511,821
収 入 合 計	2,727,115
公共資産整備収支額	△ 1,784,319

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	1,000
貸付金	90,000
基金積立額	926,904
定額運用基金への繰出支出	26,498
他会計等への公債費充当財源繰出支出	447,155
地方債償還額	2,502,172
長期未払金支払支出	0
支 出 合 計	3,993,729
国県補助金等	0
貸付金回収額	127,798
基金取崩額	0
地方債発行額	0
公共資産等売却収入	13,086
その他収入	56,448
収 入 合 計	197,332
投資・財務的収支額	△ 3,796,397

翌年度繰上充用金増減額	0
当年度歳計現金増減額	360,028
期首歳計現金残高	1,387,424
期末歳計現金残高	1,747,452

連結財務書類 4 表

連結貸借対照表

(平成26年3月31日現在)

(単位:千円)

借 方	貸 方
[資産の部]	[負債の部]
1 公共資産	1 固定負債
(1) 有形固定資産	(1) 地方公共団体
①生活インフラ・国土保全	①普通会計地方債
61,802,997	22,089,482
②教育	②公営事業地方債
20,133,814	10,304,525
③福祉	地方公共団体計
4,196,948	32,394,007
④環境衛生	(2) 関係団体
10,698,873	①一部事務組合・広域連合地方債
⑤産業振興	873,068
12,451,088	②地方三公社長期借入金
⑥消防	0
790,109	③第三セクター等長期借入金
⑦総務	0
4,551,924	関係団体計
⑧収益事業	873,068
0	(3) 長期未払金
⑨その他	55,257
0	(4) 引当金
有形固定資産計	5,655,664
114,625,753	(うち退職手当等引当金)
(2) 無形固定資産	5,653,844
558,731	(うちその他の引当金)
(3) 売却可能資産	1,820
806,823	(5) その他
公共資産合計	80,001
115,991,307	固定負債合計
	39,057,997
2 投資等	2 流動負債
(1) 投資及び出資金	(1) 翌年度償還予定額
140,231	①地方公共団体
(2) 貸付金	2,937,637
0	②関係団体
(3) 基金等	140,645
3,239,422	翌年度償還予定額計
(4) 長期延滞債権	3,078,282
692,608	(2) 短期借入金(翌年度繰上充用金を含む)
(5) その他	37,869
1,051	(3) 未払金
(6) 回収不能見込額	174,018
△ 214,966	(4) 翌年度支払予定退職手当
投資等合計	44,695
3,858,346	(5) 賞与引当金
	250,803
3 流動資産	(6) その他
(1) 資金	263,662
7,754,917	流動負債合計
(2) 未収金	3,849,329
365,961	負債合計
(3) 販売用不動産	42,907,326
0	
(4) その他	[純資産の部]
69,048	
(5) 回収不能見込額	
△ 23,611	
流動資産合計	
8,166,315	
4 繰延勘定	
0	純資産合計
	85,108,642
資産合計	負債及び純資産合計
128,015,968	128,015,968

連結行政コスト計算書

自 平成25年4月1日
至 平成26年3月31日

【経常行政コスト】

(単位:千円)

	総額	(構成比率)	生活インフラ 国土保全	教育	福祉	環境衛生	産業振興	消防	総務	議会	支払利息	回収不能 見込計上額	その他
1	(1)人件費	4,393,330	10.1%	265,269	443,848	577,150	649,472	460,065	567,266	1,223,970	206,290		0
	(2)退職手当等引当金繰入等	322,091	0.7%	23,009	49,717	67,704	74,850	24,671	533	76,929	4,678		0
	(3)賞与引当金繰入額	250,151	0.6%	12,714	29,546	31,476	35,211	14,315	32,671	80,596	13,622		0
	小計	4,965,572	11.4%	300,992	523,111	676,330	759,533	499,051	600,470	1,381,495	224,590		0
2	(1)物件費	15,074,338	34.8%	120,919	882,829	11,419,732	1,113,363	953,460	83,975	493,243	6,817		0
	(2)維持補修費	335,687	0.8%	194,444	25,815	2,992	45,511	44,797	3,140	18,988	0		0
	(3)減価償却費	4,837,014	11.2%	1,828,065	619,937	237,435	529,365	1,157,295	156,754	308,163	0		0
	小計	20,247,039	46.8%	2,143,428	1,528,581	11,660,159	1,688,239	2,155,552	243,869	820,394	6,817	0	0
3	(1)社会保障給付	13,337,059	30.7%		30,150	13,288,907	18,002						0
	(2)補助金等	3,575,229	8.3%	99,840	175,598	2,577,194	33,039	432,085	49,957	202,936	4,580		0
	(3)他会計等への支出額	32,226	0.1%	32,098	0	21,441	△ 5,574	△ 15,739	0	0	0		0
	(4)他団体への 公共資産整備補助金等	205,967	0.5%	1,911	86,451	3,934	48,532	53,081	0	12,058	0		0
	小計	17,150,481	39.6%	133,849	292,199	15,891,476	93,999	469,427	49,957	214,994	4,580		0
4	(1)支払利息	569,877	1.3%								569,877		0
	(2)回収不能見込計上額	74,755	0.2%									74,755	0
	(3)その他行政コスト	281,385	0.7%	10,236	0	238,853	6,454	26,165	△ 388	65	0		0
	小計	926,017	2.2%	10,236	0	238,853	6,454	26,165	△ 388	65	0	569,877	74,755
経常行政コスト a	43,289,109		2,588,505	2,343,891	28,466,818	2,548,225	3,150,195	893,908	2,416,948	235,987	569,877	74,755	0
(構成比率)			6.0%	5.4%	65.8%	5.9%	7.3%	2.1%	5.6%	0.5%	1.3%	0.2%	0.0%

【経常収益】

													一般財源 振替額	
1 使用料・手数料	700,380		71,509	1,347	60,435	453,849	984	1,538	19,889	0	0		0	90,829
2 分担金・負担金・寄附金	6,768,807		33,140	2,185	5,320,696	45,262	1,642	33,403	7,000	0	17,987		0	1,307,492
3 保険料	1,659,696				1,659,696									
4 事業収益	1,241,401		149,620	0	0	654,900	436,881	0	0	0	0		0	
5 その他特定行政サービス収入	△ 1,077,869		1,045	0	25,886	△ 505,457	231,413	△ 736,248	△ 94,508	0	0		0	0
6 他会計補助金等	52,515		0	0	0	12,826	39,689	0	0	0	0		0	0
経常収益 b	9,344,930		255,314	3,532	7,066,713	661,380	710,609	△ 701,307	△ 67,619	0	17,987		0	1,398,321
b/a	21.6%		9.9%	0.2%	24.8%	26.0%	22.6%	-78.5%	-2.8%	0.0%	3.2%		0.0%	
(差引)純経常行政コスト a-b	33,944,179		2,333,191	2,340,359	21,400,105	1,886,845	2,439,586	1,595,215	2,484,567	235,987	551,890	74,755	0	△ 1,398,321

連結純資産変動計算書

〔 自 平成25年4月 1 日
至 平成26年3月31日 〕

(単位:千円)

	純資産合計
期首純資産残高	85,558,320
純経常行政コスト	△ 33,944,179
一般財源	
地方税	3,419,619
地方交付税	10,682,752
その他行政コスト充当財源	1,394,736
補助金等受入	20,611,356
臨時損益	
災害復旧事業費	△ 451,249
公共資産除売却損益	10,347
投資損失	0
収益事業純損失	0
損失補償等引当金繰入	0
出資の受入・新規設立	8,126
資産評価替えによる変動額	△ 2,148,814
無償受贈資産受入	0
その他	△ 32,372
期末純資産残高	85,108,642

連結資金収支計算書

〔 自 平成25年4月 1日
至 平成26年3月31日 〕

(単位:千円)

1 経常的収支の部	
人件費	6,216,323
物件費	15,207,706
社会保障給付	18,054,958
補助金等	4,200,491
支払利息	623,581
その他支出	1,192,277
支 出 合 計	45,495,335
地方税	3,419,369
地方交付税	10,682,752
国県補助金等	21,869,139
使用料・手数料	668,255
分担金・負担金・寄附金	10,051,369
保険料	1,650,351
事業収入	1,112,787
諸収入	1,170,707
地方債発行額	217,700
長期借入金借入額	0
短期借入金増加額	0
基金取崩額	731,475
その他収入	△ 822,011
収 入 合 計	50,751,893
経常的収支額	5,256,558

2 公共資産整備収支の部	
公共資産整備支出	4,959,576
公共資産整備補助金等支出	252,598
地方独立行政法人公共資産整備支出	0
一部事務組合・広域連合公共資産整備支出	0
地方三公社公共資産整備支出	0
第三セクター等公共資産整備支出	0
その他支出	△ 474,716
支 出 合 計	4,737,458
国県補助金等	900,851
地方債発行額	1,858,438
長期借入金借入額	80,000
基金取崩額	0
その他収入	592,680
収 入 合 計	3,431,969
公共資産整備収支額	△ 1,305,489

3 投資・財務的収支の部	
投資及び出資金	1,000
貸付金	90,000
基金積立額	70,948
定額運用基金への繰出支出	26,498
地方債償還額	3,338,982
長期借入金返済額	0
短期借入金減少額	0
長期未払金支払支出	0
収益事業純支出	0
その他支出	198,212
支 出 合 計	3,725,640
国県補助金等	0
貸付金回収額	127,798
基金取崩額	3,682
地方債発行額	186,800
長期借入金借入額	0
公共資産等売却収入	13,737
収益事業純収入	0
その他収入	230,735
収 入 合 計	562,752
投資・財務的収支額	△ 3,162,888

翌年度繰上充入金増減額	37,705
当年度資金増減額	825,887
期首資金残高	6,929,031
経費負担割合変更に伴う差額	0
期末資金残高	7,754,917

1 貸借対照表（バランスシート）

年度末（3月31日）における市の財産（住民サービスを提供するために所有している土地や建物などの資産）と、その財産をどのような財源（負債・純資産）で調達してきたのかを総括的に対照表示した財務書類です。資産合計額（左側）と負債・純資産合計額（右側）が一致し、左右がバランスしていることからバランスシートとも呼ばれています。

「資産」からは、これからの世代に残る財産状況、これまでに投資された資金の用途状況がわかります。

また、「負債」からはこれからの世代が負担しなければならない借入金状況など、「純資産」からは、これまでの世代が負担した資金状況などがわかります。

借 方		貸 方	
公共資産	930 億 9,258 万円	地方債	244 億 1,999 万円
有形固定資産	923 億 3,903 万円	未払金	9,578 万円
売却可能資産	7 億 5,355 万円	退職手当引当金	49 億 5,745 万円
投資等	34 億 2,612 万円	賞与引当金	2 億 520 万円
流動資産	63 億 589 万円	負債合計	296 億 7,842 万円
財政調整基金	35 億 7,513 万円	純資産合計	731 億 4,617 万円
減債基金	9 億 3,690 万円		
歳計現金	17 億 4,745 万円		
未収金	4,641 万円		
資産合計	1,028 億 2,459 万円	負債・純資産合計	1,028 億 2,459 万円



市民 1 人あたりに換算すると…

人口 39,806 人
(平成 26. 3. 31 現在)

借 方	貸 方
資産合計 2,583,143 円	負債合計 745,577 円
	純資産合計 1,837,566 円

用語の解説

- 公共資産：市が所有する資産のうち、長期間にわたって行政サービスの提供に用いられる固定資産
- 有形固定資産：公共資産のうち、土地や建物等の不動産で、保有が長期に及ぶもの
- 売却可能資産：公共資産のうち、現在は行政サービスに利用していない資産などで、売り払いが可能なもの
- 投資等：公共法人、公社への出資金など
- 流動資産：原則として1年以内に現金化される資産
- 地方債：地方公共団体が資金調達のために負担する債務で、その返済が一会計年度を越えて行われるもの
- 退職手当引当金：全職員が年度末に普通退職したと仮定した場合に必要な退職手当の見込額

※資産の再評価について

公共資産は、「有形固定資産」と「売却可能資産」から構成されていますが、このうち「有形固定資産」については、前年度と比較して19億6,219万2千円(2.1%)減少しています。

資産額の把握にあたっては、これまで普通建設事業費の累計額を基礎に算定し計上していましたが、平成22年度から公共資産のうち「土地」と「建物」の一部について再調達価格による評価を行い、数値の入れ替えを行ったことが主な要因です。

総務省の「新地方公会計制度実務研究会」では各モデルの財務書類作成要領を示していますが、田村市が採用している「総務省方式改訂モデル」では、「有形固定資産は原則として再調達価格をもって計上する。ただし、当面の間取得原価を基礎として算定した価格をもって計上することもできる。」としています。

これにより、地方財政状況調査(決算統計)における普通建設事業費の累計額を基礎とする方法により資産の算定を行ってきましたが、平成22年度からその一部について再調達価格による評価結果を数値に反映し、より精度の高い財務書類の整備に取り組んできたところです。

今後の公共資産関連データの整備として、平成27年度より固定資産台帳の整備に取り組むこととしているため、一層の精緻化を進めることとします。

2 行政コスト計算書

1年間の行政サービス（資産形成を除く）を提供するために要した費用と、その対価として得られた収益（財源）を対比させた財務書類です。

経常的な行政サービスにかかる費用と受益者負担でどの程度費用が賄われたかがわかります。

経常行政コスト	288億4,911万円
人にかかるコスト	36億8,496万円
物にかかるコスト	179億4,299万円
移転支出的なコスト	68億441万円
その他のコスト	4億1,675万円
経常収益	4億7,935万円
純経常行政コスト	283億6,976万円



市民1人あたりに換算すると…

経常行政コスト(合計)	724,743円
人にかかるコスト	92,573円
物にかかるコスト	450,761円
移転支出的なコスト	170,939円
その他のコスト	10,470円

人口 39,806人
(平成26.3.31現在)

市民1人あたり経常収益
12,042円

から

市民1人あたり経常行政コスト(合計)
724,743円

を差し引くと…



▲ 712,701円

※地方税や国・県からの交付金などで賄っています。

用語の解説

- 人にかかるコスト
： 職員の人件費や退職手当、賞与の引当金に当該年度新たに繰り入れた額など
- 物にかかるコスト
： 行政サービスに必要な物件費、施設等の維持管理費、減価却費など
- 移転支出的なコスト
： 補助金や社会保障給付等にかかる費用
- その他のコスト
： 借金の支払利息や回収不能となった税金などの見込額、災害の復旧にかかった費用など
- 純経常行政コスト
： 経常行政コストの総額から経常収益を差し引いた額

3 純資産変動計算書

貸借対照表の純資産の部に計上されている数値が1年間でどのように変化したかを表している財務書類です。純資産の部には今までの世代が負担してきた金額が計上されていますので、1年間でその金額が増えたのか減ったのかがわかります。

期首純資産残高	738億5,905万円
純経常行政コスト	△283億6,976万円
一般財源	154億6,039万円
補助金等受入	144億9,820万円
臨時損益	△1億8,258万円
資産評価替えによる変動額	△21億1,913万円
期末純資産残高	731億4,617万円

4 資金収支計算書

市の歳入・歳出を性質の異なる3つの区分（活動）に分けて表示した財務書類です。この3つの区分により、市がどのような活動に資金を必要とし、それをどのように賄ったのかがわかるとともに、歳計現金をどのような性質の活動で獲得し、また使用しているのかを読み取ることができます。

経常収支額	59億4,074万円
公共資産整備収支額	△17億8,432万円
投資・財産的収支額	△37億9,639万円
当年度歳計現金増減額	3億6,003万円
期首歳計現金残高	13億8,742万円
期末歳計現金残高	17億4,745万円

用語の解説

- 期首純資産残高：前年度末の純資産の額
- 期末純資産残高：当年度末の純資産の額。期首残高から期末残高を差し引いた額が当該年度の増減額になる
- 純経常行政コスト：経常行政コストの総額から受益者負担金などの経常収益を差し引いた額。行政コスト計算書により算定される
- 経常的収支：経常的な行政活動の収支で、公共資産整備収支および投資・財務的収支には含まれないもの
- 公共資産整備収支：公共資産の整備にかかる収支
- 投資・財務的収支：地方債の元利償還、発行額の収支など

5 4 表の相互関係

- ① 貸借対照表の純資産合計は、国・県からの補助金や市の財源で、すでに負担した部分を表し、この純資産の変動を表したものが**純資産変動計算書**です。
(貸借対照表の**純資産合計**と純資産変動計算書の**期末純資産残高**は一致します。)
- ② 行政コスト計算書は、純資産変動計算書中の純経常行政コストのくわしい内訳書です。
(行政コスト計算書の**純経常行政コスト**と純資産変動計算書の**純経常行政コスト**は符号違いで一致します。)
- ③ 資金収支計算書は歳計現金の動きを表す計算書で、**期末歳計現金残高**は貸借対照表の**歳計現金**と一致します。すなわち、**資金収支計算書**は貸借対照表中の歳計現金にかかる増減明細書です。

連結財務書類 4 表

田村市では、普通会計で実施している事業のほかにも、公営企業会計では上下水道事業、特別会計では国民健康保険事業や介護保険事業など、市民と密接なかかわりをもつ事業を行っています。また、市が直接行う事業とは別に、消防やごみ・し尿処理業務などの一部事務組合等と連携協力して実施する行政サービスもあります。

このように、田村市の財政は普通会計のみで成り立っているのではないため、真の田村市全体の資産や負債等の財政状況を把握するためには、田村市と連携して行政サービスを提供している関係団体を、田村市と連結してひとつの行政サービスの実施主体とみなし、その資産及び負債、行政コスト、資金収支等の状況を総合的に明らかにする必要があります。このことから昨年度に引き続き、普通会計財務書類にとどまらず連結財務書類をも作成しました。

【連結対象の範囲】

区 分		会計・法人名等	主たる行政目的
田 村 市	普通会計	一般会計	/
		授産場事業特別会計	
		診療所事業特別会計	
	公営企業会計 (法適用)	水道事業会計	環境衛生
	公営企業会計 (法非適用)	滝根町観光事業特別会計	産業振興
		農業集落排水事業特別会計	産業振興
		宅地造成事業特別会計	生活インフラ・国土保全
		公共下水道事業特別会計	生活インフラ・国土保全
	特別会計	国民健康保険特別会計	福祉
		介護保険特別会計	福祉
後期高齢者医療特別会計		福祉	
田村地方介護認定審査会特別会計		福祉	
一部事務組合・ 広域連合	田村広域行政組合	環境衛生	
	郡山地方広域消防組合	消防	
	小野町地方総合病院企業団	環境衛生	
	福島県市町村総合事務組合	消防	
	福島県後期高齢者医療広域連合	福祉	
第3セクター	(財)田村市滝根観光振興公社	産業振興	
	(株)田村市常葉振興公社	産業振興	
	(株)ハム工房都路	産業振興	
	(株)まちづくりふねひき	産業振興	

※相殺消去について

連結財務書類は、連結の対象となる会計並びに一部事務組合・広域連合及び第3セクターを一つの行政サービス実施主体とみなして作成しています。そのため、連結の対象となる会計並びに一部事務組合・広域連合及び第3セクターの間で行われている資金の出資(受入)、貸付(借入)、返済(回収)、繰出(繰入)等の取引は、単にお金の置き場が変わったにすぎないため、これらの内部取引は相殺消去を行っています。

※その他

連結財務書類は、市と連携協力して公共サービスを実施している団体・法人等を連結して、一つの行政サービス実施主体とみなして作成したものであり、連結対象の団体・法人等の資産、債務、コスト、収益等が市に帰属するものではありません。